



銀次君とみかん（そして私）
写真提供：佐伯泰英事務所

佐伯通信

2025年6月（令和7）
第70号
発行
佐伯泰英事務所
担当／光文社
禁・無断転載

銀次、見参！

晴天に恵まれた一日、文春文庫の装画を描いてくれている横田美砂緒さんちの愛犬、マルチーズの銀次君が熱海まで電車に乗って遊びに来てくれた。このころ天候が安定してなかったのに、「雨でなければいいな」と案じていたが、銀次君の愛らしさと、みかんの

祈りが通じたか、すかつ晴れの上天気でした。なにしろみかんは御年十三歳の老犬、銀次君は一歳とまるで歳が離れている。ただし銀次君の熱海訪問は二度目なので「ふたり」は馴染みの間柄だ。
柴犬の中でも小さなみかん（6・3kg）より銀次君はさらに小さく2・6kg。階段も容易く上がれないほど小型だ。だが、元氣潑刺としているし、動きも俊敏だ。ともあれ久しぶりの遠出の熱海行に銀次君はいささか興奮気味、大松越しに相模灘が眼下に望める庭で

佐伯泰英／近刊のお知らせ

《文春文庫》 密命 [決定版]	7月8日	② 弦月三十二人斬り
	8月5日	③ 残月無想斬り
	9月3日	④ 刺客 斬月剣
	10月7日	⑤ 火頭 紅蓮剣
	11月5日	⑥ 兇刃 一期一殺
	12月3日	⑦ 初陣 霜夜炎返し
2026年1月5日	⑧ 悲恋 尾張柳生剣	
《光文社文庫》 交代寄合 伊那衆異聞 [決定版]	7月9日	② 雷 鳴
	8月7日	③ 風 雲
	9月10日	④ 邪 宗
	10月8日	⑤ 阿 片
	11月12日	⑥ 攘 夷
	12月10日	⑦ 上 海
2026年1月9日	⑧ 黙 契	
新作 《文春文庫》 『タイトル未定』	2026年1月5日	『一文字助真』（仮）
	2026年1月9日	

※発売日は予定です。

不滅の2シリーズ、文庫版刊行開始！

（株）光文社 文庫編集部 小口 稔

みなさま、『変化 交代寄合伊那衆異聞（1） 決定版』をお読みいただきましてありがとうございます。かつて講談社文庫から刊行されていた本シリーズが「決定版」として復活いたしました。幕末の動乱期、信州伊那で剣の腕を磨いていた藤之助が座光寺家の当主となって世界を舞台に活躍します。全23巻を毎月刊行していきますのでご期待ください！

そして、同時に文春文庫からも『見参！寒月霞斬り 密命（一） 決定版』が刊行されました。こちらもかつて祥伝社文庫から刊行されていた作品で、佐伯先生の時代小説の原点ともいえるシリーズ全26巻を再び文庫版として毎月刊行。2社で佐伯作品を盛り上げていきます。

ところで、『アニメーション紀行「マルコ・ポーロの冒険」』の46年ぶりの再放送開始が話題ですね。NHKにフィルムがほとんど存在しなかったこの作品ですが、視聴者からのホームビデオの提供などによって全43話が揃い、大幅な修復を経て再放送に至ったという経緯がありました。

そう、本当にいい作品はどんなに歳月が経とうと不滅で、何度でも蘇るんです！ 今回、復活しました佐伯先生の2シリーズももちろん不滅。新しく読む方は新鮮な読書体験を、一度読まれた方もあらためて佐伯作品の魅力を感じられると思います。これからもみなさまの熱い応援を、末永くどうぞよろしくお願いいたします！

▼ 文春



佐伯作品は、\PCやスマホでも/
文庫版（紙の本）と電子書籍で
刊行中！
各シリーズ紹介は出版社の
サイトをご覧ください。

▼ 光文社



2025年の「佐伯通信」は、佐伯泰英事務所が（株）光文社、（株）光文社の協力のもと発行します。

走り回り、「こら、銀次、大人しくしろ」とみかんに叱られていたが、どうしてどうして興奮は収まらない。最後には姉さんの貫禄でこつんと叩かれていたが、走り回っていた。みかんも十数年前はこんなに活動的だったのだろうか。いまや飼い主の爺様（はい、わたしです）の動きに合わせてのったりしたものだ。
後々、その折り撮られた写真を見ると、銀次君を抱えた爺様ばかりが興奮気味、反対にみかんはしれっとした表情だ。さすがにこの日の主役の銀次君はきりりと

刊行予定など最新の情報は、
佐伯泰英HPで
ご確認ください。



<https://www.saeki-bunko.jp>

した表情でレンズを正視している。はい、なんとも楽しくも疲れる半日でした。
「佐伯通信」第71号は、2026年1月刊行の文春文庫作品に入ります。（初版の初回出荷分にのみ挟み込み）

佐伯泰英傑作エンタメ時代小説
2シリーズ
同時に文庫版
絶賛刊行中！

幕末の動乱期を
圧倒的スケールで描く
全23巻

交代寄合
伊那衆異聞
決定版

電子書籍も同時に発売（光文社文庫）
剣戟と家族の姿を描く
唯一無二の物語

密命
決定版
全26巻

電子書籍も同時に発売（文春文庫）